
ミスター・J氏の予言

高石 桜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ミスター・J氏の予言

【Nコード】

N2351Z

【作者名】

高石 桜

【あらすじ】

町から少し離れたところに、ミスター・J氏という男が住んでいた、彼は先祖から予言師の力を受け継いでおり、その力を人のために使っていたのだが、町の町長とトラブルになってしまい彼は処刑されてしまう事が決まってしまうのだが・・・。

町から少し離れたところにその男は住んでいて、名前はミスター・J氏、先祖は予言師だと言われ彼にもその力は受け継がれていた。彼の予言はかなりの確率で当たっている。しかしその内容は例え

ば、
「あなたは、明日一日腹痛によって苦しむだろう。」

「あなたは、明日お金の中で一番安い小銭を一枚だけ道に落としてくるだろう。」

程度のように別に知っていたとしても個人的にも大人数に対して特にも大きな問題になることが無いので、彼の予言を信じる人もいれば、信じていない人もいた。

町の町長は、信じていない人の一人になっていた。彼は元々信じる側の人間だった。しかし、自分の人気がどうすれば上がるのかや、あと何年その仕事をやれるのかと聞きに行ったところ。J氏の答えは、

「これからどう頑張っても、人気は上がることはありませんので町長の仕事は長くてもあと数年で終わります。」

この発言に腹を立てた、町長はJ氏を処刑することを決意する。勿論、予言師の力のあるJ氏はこれを先読みして見つからない様に姿を隠していた。

数日経った頃、元彼の家のポストに町長から手紙が届いていた。
『一ヶ月後までに私の元に来なければ、翌日から毎日一人ずつお前の知人を処刑していく』

この手紙を見て、J氏は驚くかと思いきや何食わぬ顔で町長だけでなく町の人にも返事を書き始めた。

『代理人となった知人を殺めたければ殺めればよい、ただし、それを行った者、手を貸したものは必ずそれ相応の罰が下る。』

約束の一週間が経ち、処刑の準備が進められたが「氏」が現れることは無かった。

処刑台に連れて来られたのは一人の男、「氏」を幼少の頃からよく知る八百屋の主人。彼は太い丸太に縄でしっかりと縛られると足元の木々に液体がかけられた、おそらくガソリンだろう。

「約束の一週間が過ぎた、しかし死ぬことを恐れた臆病者の「氏」は尻尾を巻いて逃げ、代わりの者が命を落とすことになった。恨むならば「氏」を恨むがよい。では、火を放て。」

町長がこう言ったが、たいまつ松明を持っていた人はそれを持ったまま微動だにしない。そして、口々に、

「やっぱり止めておこうよ。」「罰は食らいたくないよ。」などの声を上げ始めた。

「ええい、役立たずな奴らめ、貸せい、」

一人からたいまつ松明を奪い去ると足元の木々に点けていく。それと同時に、背中に熱を感じ始めた。なんと、町長の背中から火が出ているではないか。

「熱い、熱い。」

台の上を飛んだり転げたりしながら動き回り何とか火を消そうとする町長。しかし、それは一向に小さくならず、そればかりか少しずつ大きくなり彼を包んでいく。一方、男の方はというと足先をちよつと焦がした程で、ぴゅうと風がちよつと吹いただけで消えてしまった。

「だから、言ったでしょう？ 罰が下ると。」

町長は息絶える寸前に、まるで「氏」からそんな風に言われた気がしていた。

（後書き）

前々回書きました「黒い薔薇を買う女」よりも、更に短編となつた今回の作品。さて、次は何を書こうかな？と考えながら書きました。

多少辛口でも構わないので、今回の作品も含め、感想等をお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2351z/>

ミスター・J氏の予言

2011年12月8日14時51分発行